

## ＜ 第40回高高神田会のご案内 ＞

### 「第10回 オータムコンサート in 東慶寺」

～ 今年のゲスト演奏者はギタリストの菅原圭さん（菅原さんのご先祖様は超有名人です）～

3月11日東北の大惨禍から半年経ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？  
久々の神田会のお知らせとなってしまいましたが、「紅葉の錦」の時節になりましたので恒例の「秋の東慶寺コンサート」のご案内をいたします。

第10回目となりました今回の東慶寺コンサートは、  
常任出演の藤原清登さん(ベース:S47年卒)と白川真理さん(フルート:S52年卒)に加え、**ギタリストの 菅原圭さん**を迎えいたします。

このご案内の最上段のタイトルの下にあるサブタイトルで少し触れましたが、ギタリストの菅原圭さんは超有名人のご子孫です。

菅原さんご本人はあまり触れて欲しくはないとのことですが、私も菅原さんのご先祖様に大変お世話になっておりますのでご紹介せざるを得ません。

お祖父さまは大正期から昭和にかけて帝国音楽学校教授、新交響楽団(現 NHK 交響楽団)指揮者などをつとめられた作曲家の作曲家の菅原明朗(すがはら めいろう)さん。

これだけでも凄いのですが、小生がお世話になったのはお祖父さまではありません。

私がお世話になったのはそれはとても大変な御方なのですが、

- ・ その御方は綾川町あたりにおられ、私が中学生のころ、私の母がたびたび頼み事に行き、どうしたことかいつも鉛筆をもらって帰って来た。
- ・ 私の二人の子供もお世話になった。
- ・ 上の子供のためのお願いに文京区の千代田線の駅近辺に行ったところやはり帰りに鉛筆を頂いた。
- ・ 下の子供もお世話になった。江東区の総武線沿線に行って頼みごとをした。鉛筆を頂いた。
- ・ 皆さんの中にもお世話になった方が多いと思うが、おそらく上に挙げた場所やあるいは本格的に福岡県や京都府にいてお世話になった人がいるかもしれない。
- ・ その御方は現在も北海道から鹿児島県までいたるところで、人々のお世話をしているようである。
- ・ また讃岐に転勤となり勤務されていたことがある。
- ・ 当時は政治家としての転勤だったが、学者としても大変な能力があった。
- ・ ご逝去ののちその威名は世にとどろき世間に畏れられていたほどの実力者。

さて、この御方はどなたでしょう。もうおわかりになられたでしょうが、正解は下記のコンサートでご紹介しようと思っています。

**それでは今年の東慶寺コンサートの ご案内を申し上げます。**

開催日時 : 11月5日(土) 午後4時30分受付 午後5時開演  
場 所 : 鎌倉 東慶寺本堂 (JR北鎌倉駅より徒歩3分)  
鎌倉市山ノ内1367 Tel 0467-22-1663

去年は「源氏物語をロウソクの灯りで」という企画で好評を博しました。

二匹目のドジョウを狙って今年も照明の企画を演奏者の白川さんが所望しておられます。今回予定の曲に合わせて「賑やかで楽しい洋風な灯り」ということですが、東慶寺本堂で「賑やか・明るい・洋風」とはこれいかに！

といいながらも当会の優秀な装飾照明担当スタッフがなにかそれなりにすばらしい雰囲気作りを披露できると思いますのでこちらにもご期待下さい。

なお、当日の費用ですが、神田会ですので、関係者の皆様のご好意に甘えながらやっております。東慶寺ご住職の奥様の井上米輝子さん(S45卒)、当日のパンフ作成は池上晴英さん(S45卒)など、いろいろご協力を頂いております。

とはいえ、無償ということではできず、実費等の関係で、会費として一応  
8000円(食事をされない場合は 5000円)をいつものようにお願い致します。

今年は最近では珍しく秋めいてくるのが早い気がします、11月初めは例年では古都鎌倉の紅葉シーズンです。

東慶寺境内にも「もみじ」「いちよう」などの紅葉・黄葉が美しくなっているはずですよ。

また、東慶寺境内にも秋の花々が可憐な姿を見せていることでしょう。

「竜胆」「紫式部」「紫苑」「野菊」、珍しい「十月桜」も花をつけているかもしれません。

東慶寺 HP 花だより → <http://tokeiji87.exblog.jp/15292063/>

当日は早めに出かけられて、紅葉の古都を少し散歩しながら、東慶寺に入られるのは如何でしょうか。紅葉の歌一首も詠めるかもしれません。

皆様、ご家族・ご友人など御誘い合わせ、紅葉狩りにちょっと早起きして「幣もとりあえず」いざ電車でGO！

ほいたら「東慶寺」でお会いしましょう。

高高神田会東慶寺コンサート世話役一同

